事業番号 新29 － 0048

平成２９年度行政事業レビューシート（ 厚生労働省 ）

事業名	国際保健政策人材養成事業			担当部局庁	大臣官房国際課	作成責任者
事業開始年度	平成２９年度	事業終了（予定）年度	終了予定なし	担当課室	国際課	秋山　伸一
会計区分	一般会計					
根拠法令（具体的な条項も記載）	－			関係する計画、通知等	国際的に脅威となる感染症対策の強化に関する基本計画	
主要政策・施策	－			主要経費	その他の事項経費	
事業の目的（目指す姿を簡潔に。3行程度以内）	国際保健政策人材を取り巻く環境は著しく変化しており、世界全体では、医療市場拡大に伴う国際的な規範・基準設定に戦略的に関わる重要性が増加していることにより、変化に対応した国際保健政策人材の養成と輩出が急務となっている。本事業により、国内・海外における戦略的な国際保健人材育成を強化し、「リボルビング・ドア」による人材プールの構築と情報共有を図り、将来的に国際保健政策人材の増加（50%増。平成27年度52人→平成32年度78人）を目指す。					
事業概要（5行程度以内。別添可）	司令塔となる「グローバルヘルス人材戦略センター」を、国立研究開発法人国立国際医療研究センター内に設置し、①厚生労働省・大学等と連携した人材育成戦略の企画立案、②国際機関等からの求人情報等の情報収集と人材受け入れの働きかけ、③登録希望者の受付・管理（人材のプール）、④登録者のカウンセリング、技術支援、アフターケア、⑤就職が決まるまでの間の働き場所の提供　等の業務を実施する。 ※国際保健政策人材は、国際的な環境でリーダーシップを発揮できる人材のことをいう。					
実施方法	補助					

予算額・執行額（単位：百万円）

		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求
予算の状況	当初予算	－	－	－	102	97
	補正予算	－	－	－	－	
	前年度から繰越し	－	－	－	－	
	翌年度へ繰越し	－	－	－	－	
	予備費等	－	－	－	－	
	計	0	0	0	102	97
執行額		－	－	－		
執行率（%）		－	－	－		
当初予算＋補正予算に対する執行額の割合（%）		#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!		

平成29・30年度予算内訳（単位：百万円）

歳出予算目	29年度当初予算	30年度要求	主な増減理由
衛生関係指導者養成等委託費	102	97	
計	102	97	

成果目標及び成果実績（アウトカム）

定量的な成果目標	成果指標		単位	26年度	27年度	28年度	中間目標 － 年度	目標最終年度 32 年度
2020年までに、国際保健政策人材を50%増加させる	国際保健政策人材の増加率（対平成27年度）	成果実績	%	－	－	－	－	－
		目標値	%	－	－	－	－	50
		達成度	%	－	－	－	－	－

根拠として用いた統計・データ名（出典）	国際保健政策人材養成事業　事業実績報告書

成果目標及び成果実績（アウトカム）	定量的な成果目標	成果指標		単位	26年度	27年度	28年度	中間目標	目標最終年度
								－ 年度	32 年度
	2020年までに、国際保健政策人材を50%増加させる	国際保健政策人材の人数	成果実績	人	－	52	－	－	－
			目標値	人	－	－	－	－	78
			達成度	%	－	－	－	－	－

根拠として用いた統計・データ名（出典）	国際保健政策人材養成事業　事業実績報告書

定量的な成果目標の設定が困難な場合	定量的な目標が設定できない理由	定性的な成果目標と26～28年度の達成状況・実績
定量的な目標が設定できない理由及び定性的な成果目標	－	－

事業の妥当性を検証するための代替的な達成目標及び実績	代替目標	代替指標		単位	26年度	27年度	28年度	中間目標	目標最終年度
								年度	年度
			実績						
			目標値						
			達成度	%					

事業の妥当性を検証するための代替的な達成目標及び実績	代替目標	代替指標		単位	26年度	27年度	28年度	中間目標	目標最終年度
								年度	年度
			実績						
			目標値						
			達成度	%					

事業の妥当性を検証するための代替的な達成目標及び実績	代替目標	代替指標		単位	26年度	27年度	28年度	中間目標	目標最終年度
								年度	年度
			実績						
			目標値						
			達成度	%					

活動指標及び活動実績（アウトプット）	活動指標		単位	26年度	27年度	28年度	29年度活動見込	30年度活動見込
	グローバルヘルス人材戦略センターに登録されている人材の人数	活動実績	人	－	－	－	－	－
		当初見込み	人	－	－	－	－	－

単位当たりコスト	算出根拠		単位	26年度	27年度	28年度	29年度活動見込
	グローバルヘルス人材戦略センターに登録されている人材の人数／事業の予算額	単位当たりコスト	百万円	－	－	－	－
		計算式	人／百万円	－	－	－	－

政策評価、経済・財政再生アクション・プログラムとの関係		
政策評価	政策	国際社会への参画・貢献を行うこと
	施策	国際機関の活動への参画・協力等を通じて、保健・労働等分野において国際社会に貢献すること（施策目標Ⅺ－１－１）

測定指標	定量的指標		単位	26年度	27年度	28年度	中間目標	目標年度
							－ 年度	32 年度
	WHOの日本人職員の人数	実績値	人	32	34	41	－	－
		目標値	人	－	－	－	－	51

本事業の成果と上位施策・測定指標との関係
国際保健政策人材を増加させることにより、国際保健分野の取組を強化することに寄与し、国際社会へ貢献する。

経済・財政再生アクション・プログラム	改革項目	分野：	－

KPI（第一階層）	KPI（第一階層）		単位	計画開始時	28年度	29年度	中間目標	目標最終年度
				－ 年度			－ 年度	－ 年度
	－	成果実績	－	－	－	－	－	－
		目標値	－	－	－	－	－	－
		達成度	%	－	－	－	－	－

本事業の成果と改革項目・KPIとの関係
－

事業所管部局による点検・改善

	項　目	評　価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	有識者で構成される「国際保健に関する懇談会」の報告書や、閣議決定された「日本再興戦略2016」、閣僚会議で策定された「国際的に脅威となる感染症対策の強化に関する基本計画」に示されている内容である。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	国際機関等に人材を送り込むためには、加盟国である国が主導して実施すべき事業である。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	国際保健政策人材の育成を強化するためには、司令塔の機能を果たす組織が必要であり、目的達成に必要・適切かつ優先度の高い事業である。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	-	–
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約（企画競争）による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	無	
	競争性のない随意契約となったものはないか。	無	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-	–
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	-	–
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	–
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	-	–
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。（理由を右に記載）	-	–
	繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。（理由を右に記載）	-	–
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	-	–
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	-	–
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-	–
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	-	–
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-	–
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。（役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載）	-	–

所管府省名	事業番号	事業名

点検・改善結果	
点検結果	–
改善の方向性	–

外部有識者の所見

点検対象外

行政事業レビュー推進チームの所見

事業の必要性、効率性及び有効性の観点から、特段問題ない

所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況

備考

関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年度	－	平成23年度	－	平成24年度	－
平成25年度	－	平成26年度	－	平成27年度	－
平成28年度	－				

資金の流れ
（資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する）
（単位：百万円）

※平成28年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

厚生労働省
102百万円

↓

【補助金等交付】

A. 国立研究開発法人
国立国際医療研究センター
102百万円

（グローバルヘルス人材戦略センターの立ち上げ、国際機関への働きかけ、人材育成など）

費目・使途
（「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載）

A.国立国際医療研究センター			B.		
費　目	使　途	金　額（百万円）	費　目	使　途	金　額（百万円）
委託費	グローバルヘルス人材戦略センターの立ち上げ、国際機関への働きかけや人材育成など	102			
計		102	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支　出　先	法　人　番　号	業　務　概　要	支　出　額（百万円）	契約方式等	入札者数（応募者数）	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策（支出額10億円以上）
1	国立国際医療研究センター	8011105004456	グローバルヘルス人材戦略センターの立ち上げ、国際機関への働きかけや人材育成など	102	補助金等交付	－	－	－

国庫債務負担行為等による契約先上位10者リスト

	ﾌﾞﾛｯｸ名	契　約　先	法　人　番　号	業　務　概　要	契約額（百万円）	契約方式	入札者数（応募者数）	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策（契約額10億円以上）
1		－	－	－	－		－	－	－